

拝啓

仲秋の候、皆様にはご健勝のことと拝察いたします。

本年二月十日、当社は、あなたが成田市内に所有する共有地（成田市木の根二九六一三 地積三六三㎡）につきまして、目下建設中の当社の鉄道事業用地としてご協力下さるよう懇願申し上げました。

また別途、芝山町長や住民団体である「菱田の明日を考える会」等からの再三にわたるご協力のお願いの便りも届いていることと存じます。

しかしながら、今日に至るまであなたのご協力を頂けないことは誠に残念でございまして、この地域の将来のために本当に悲しいことだと思っております。

かつてあなたが、地域のために良かれと信じ、地域を守るため、共有運動に参画されたことは、当時のこの地域の情勢を顧みれば、そこにはそれなりの大義があったものとして理解いたします。

しかし、時の流れは人の価値観を変え、地域の人心はあなたが想像する以上に変貌しております。

去る六月二十九日には成田市内に於いて「成田空港問題フォーラム」が開催されました。これは、空港問題は地域全体の意志によってこそ決すべきものであるとの考えから、騒音地区に住む人達が中心になって行われたものでした。

地域住民が空港をどのように位置づけ、どのように考え、何を訴え、何を求めているのか。地域住民の赤裸々な声を皆さんにも知っていただきたく記録集を同封いたしました。

た。ここで百万言を弄するよりも、この記録集をご一読下されば、地域の真実の姿をご賢察いただけるものと信じております。是非ご覧ください。

今やこの地域は、明日の地域のために空港との共生の道を選択し、地域の将来のため平行滑走路の早期完成と併せて芝山鉄道の早期開通及び更なる延伸を求めています。

当社は、地域の人々の熱い期待に応えるべく添付いたしました資料でもご覧いただけますように、共有地以外すべての部分で、現在工事に着手あるいは準備中でございます。

是非、あなたの所有する共有地を芝山鉄道の建設のため、そして地域住民の悲願達成のため当社へ譲渡して下さいますよう改めて心からお願い申し上げる次第でございます。

返信用のはがきを同封いたしました。あなたからのお返事を期してお待ち申しております。

敬 具

平成十一年十月二十一日

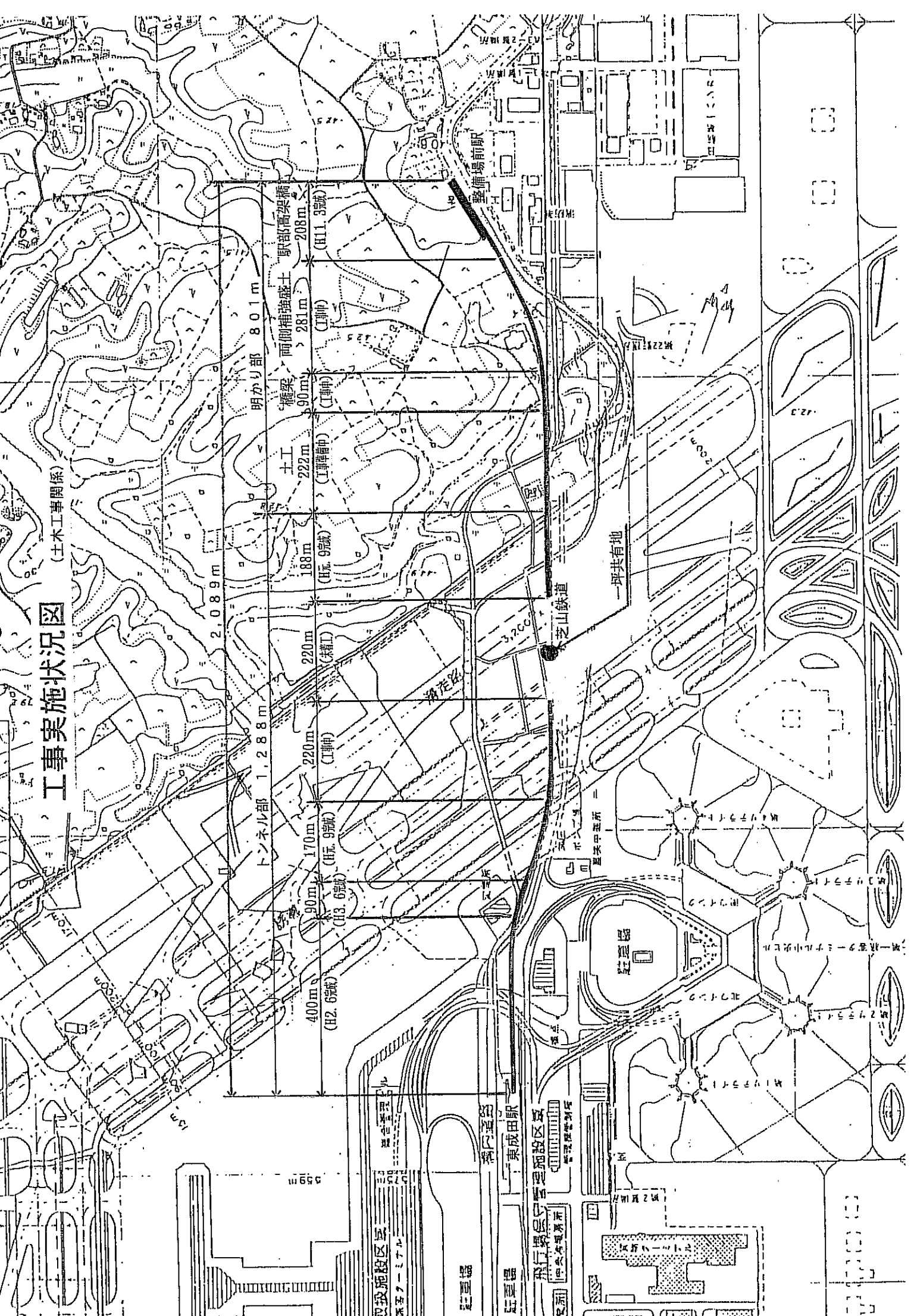
千葉県山武郡芝山町香山新田四七一一

芝山鉄道株式会社

代表取締役 藤 嶋 祐 幸

# 工事実施状況図

(土木工事関係)



# 工事現場現況写真 (駅部高架橋)

平成11年4月1日 現在

